

森林科学専攻
修士課程（一般選抜、社会人特別選抜） 入試案内

この入試案内は、令和8(2026)年度東京大学大学院農学生命科学研究科修士課程学生募集要項を補足するものである。

<A日程>

1. 出願期間

令和7(2025)年6月18日(水)10時から6月24日(火)17時

出願にあたっては、募集要項を熟読すること。

2. 外国語（英語）試験

TOEFL-iBT または TOEFL-iBT Home Edition の公式スコアを提出すること。

詳細は募集要項「7. 外国語（英語）試験について」を参照のこと。公式スコアレポートの研究科への送付手続きを必ず行うこと。オンライン上でスコアが確認できない場合はスコアが無効となるので注意すること。

3. 筆記（専門科目）試験

出願時に、1) 森林経理学、2) 造林学、3) 森林政策学、4) 森林生物地球科学、5) 森林利用学、6) 森林植物学、7) 森林動物学、8) 森林風景計画学の8科目の中から3科目を選択すること。

試験は対面による筆記形式（日英併記で出題）で実施する。

4. 口述試験

志望動機、卒業研究またはそれに相当する研究（現在進行中のものを含む）の内容、入学後の研究計画に関する説明および出願時に提出された書類に基づいて、質疑応答を行う。

5. 試験期日

試験科目	日 時	試験会場
筆記試験（専門科目）	令和7(2025)年8月7日(木) ※詳細は受験者心得で通知する。	受験者心得で通知する。
口述試験	令和7(2025)年8月8日(金) ※詳細は受験者心得で通知する。	受験者心得で通知する。

(注) 試験日時は変更される可能性がある。

6. 提出書類

提出書類は、募集要項「10. 提出書類」に従い、必要な書類を提出すること。「コ 専攻が提出を求める書類」は以下の表の通りとする。

提出書類	提出時期と方法
第1志望教員の受入承諾書	出願時にWeb出願システムよりPDFで提出すること。
日本語学力証明書（外国人出願者。ただし、外国人出願者のうち、日本の大学卒業（見込）者及び本研究科大学院外国人研究生は提出不要）	日本語学力証明書の様式は任意であるが、「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書（得点区分の入ったもの）」とする。出願時にWeb出願システムよりPDFで提出すること。

研究計画書（社会人特別選抜出願者のみ）および第1志望教員の受入承諾書の提出にあたっては、指定の研究計画書の様式（本研究科ホームページ https://www.a.u-tokyo.ac.jp/grad/grad_applicants2.htmlよりダウンロードすること）に記入してWeb出願システムにPDFをアップロードすること。

7. 10月入学

本専攻は10月入学を実施しない。

8. その他

(1) Web出願システム入力の際の注意事項

- ①指定された欄をすべて入力すること。未入力の欄がある場合は、出願書類不備として取り扱う。
 - ②志望専門分野及び志望指導教員名は、募集要項「教員並びに専門分野一覧」を参照のうえ第3志望まで、専門分野と教員名を入力すること。同じ専門分野の別の教員を第2、第3志望として入力してもよい。どうしても第2、第3志望がない場合は、入力しなくてよい。
なお、異動等に伴い教員名等の記載事項に変更が生じた場合は、募集要項「教員並びに専門分野一覧」を更新するので、出願前に最新版を確認すること。
 - ③専門科目欄には受験する科目名を必ず入力すること。未入力の場合は、出願書類不備として取り扱う。
 - ④履歴事項は大学卒業（見込み）までを入力すること。また、社会人特別選抜出願者は職歴を入力すること
 - ⑤学歴について、飛び級等の学歴がある場合または日本以外の国での教育歴がある場合は出願前に入力方法を農学生命科学研究科教務課学生支援チーム大学院学生担当（募集要項「14. 問合せ・連絡先」参照）へ問い合わせること。
- (2) 研究テーマのマッチング等を確認するために、出願前に必ず第1志望の教員へ連絡を取り専攻指定の様式を用いて作成した受入承諾書を作成した上で出願時に提出すること。
 - (3) 過去問題の入手先は、研究科ホームページまたは募集要項内の案内を参照すること。
 - (4) 本専攻の入学試験に関する不明な点は、森林科学専攻（募集要項「各専攻のお問い合わせ先」参照）に問い合わせること。
 - (5) 本研究科入学試験については、募集要項及び本入試案内を熟読すること。出願にあたり不明な点は、予め農学生命科学研究科教務課学生支援チーム大学院学生担当（募集要項「14. 問合せ・連絡先」参照）まで、余裕を持って問い合わせること。

<B日程>

1. 出願期間

令和7(2025)年11月20日(木)10時から11月26日(水)17時

出願にあたっては、募集要項を熟読すること。

2. 外国語(英語)試験

TOEFL-iBT または TOEFL-iBT Home Edition の公式スコアを提出すること。

提出方法は、募集要項「7. 外国語(英語)試験について」を参照のこと。公式スコアレポートの研究科への送付手続きを必ず行うこと。オンライン上でスコアが確認できない場合はスコアが無効となるので注意すること。

3. 書類選考

提出書類(出身大学等の成績証明書、TOEFLスコア(前項参照)、入学後の研究計画書、参考資料(該当者のみ:論文、報告書及び要旨等))にもとづき、選考を行う。

書類選考で不合格となった場合も、検定料は返金しない。

4. 口述試験

書類選考の合格者を対象に口述試験を行う。志望動機、卒業論文またはそれに相当する研究の内容および入学後の研究計画に関する口頭発表と、卒業論文またはそれに代わるもの、出願時に提出された資料に基づいて質疑応答を行う。あわせて、研究計画に関連して、森林科学の専門知識および農学生命科学全般の知識に関する口頭試問を行う。

5. 試験期日

口述試験は令和8(2026)年1月29日(木)～2月6日(金)の指定する1日に実施する。

試験日時その他の詳細は、書類選考合格者を対象に令和8(2026)年1月上旬に電子メールで送付する受験者心得で通知する。

6. 提出書類

提出書類は、募集要項「10. 提出書類」に従い、必要な書類を提出すること。「カ 入学後の研究計画書」は、全員(社会人特別選拔出願者に加え、一般選拔出願者も含む)がWeb出願システムより提出すること。「コ 専攻が提出を求める書類」は、以下の表の通りとする。

提出書類	提出時期と方法
第1 志望教員の受入承諾書	出願時にWeb出願システムよりPDFで提出すること。
日本語学力証明書(外国人出願者。ただし、外国人出願者のうち、日本の大学卒業(見込)者及び本研究科大学院外国人研究生は提出不要)	日本語学力証明書の様式は任意であるが、「日本語能力試験認定結果及び成績に関する証明書(得点区分の入ったもの)」とする。出願時にWeb出願システムよりPDFで提出すること。
卒業論文又はこれに代わるもの の要旨(和文または英文のものに限	令和8(2026)年1月22日(木)～1月27日(火)に指定の提出先にPDFで提出すること。提出先は「受験者

る)	心得」で通知する。
卒業論文またはこれに代わるもの	令和8(2026)年1月22日(木)～1月27日(火)に指定の提出先にPDFで提出すること。提出先は「受験者心得」で通知する。

研究計画書および第一志望教員の受入承諾書の作成にあたっては、研究科ホームページ（本研究科ホームページ https://www.a.u-tokyo.ac.jp/grad/grad_applicants2.html よりダウンロードすること）に掲載された様式を使用すること。

7. 10月入学

本専攻は10月入学を実施しない。

8. その他

(1) Web出願システム入力の際の注意事項

- ①指定された欄をすべて入力すること。未入力の欄がある場合は、出願書類不備として取り扱う。
 - ②志望専門分野及び志望指導教員名は、募集要項「教員並びに専門分野一覧」を参照のうえ第3志望まで、専門分野と教員名を入力すること。同じ専門分野の別の教員を第2、第3志望として入力してもよい。どうしても第2、第3志望がない場合は、入力しなくてよい。
なお、異動等に伴い教員名等の記載事項に変更が生じた場合は、募集要項「教員並びに専門分野一覧」を更新するので、出願前に最新版を確認すること。
 - ③履歴事項は大学卒業（見込み）までを入力すること。また、社会人特別選拔出願者は職歴を入力すること
 - ④学歴について、飛び級等の学歴がある場合または日本以外の国での教育歴がある場合は出願前に入力方法を農学生命科学研究科教務課学生支援チーム大学院学生担当（募集要項「14. 問合せ・連絡先」参照）へ問い合わせること。
- (2) 研究テーマのマッチング等を確認するために、出願前に必ず第1志望の教員へ連絡を取り専攻指定の様式を用いて作成した受入承諾書を作成した上で出願時に提出すること。
 - (3) 本専攻の入学試験に関する不明な点は、森林科学専攻（募集要項「各専攻のお問い合わせ先」参照）に問い合わせること。
 - (4) 本研究科入学試験については、募集要項及び本入試案内を熟読すること。出願にあたり不明な点は、予め農学生命科学研究科教務課学生支援チーム大学院学生担当（募集要項「14. 問合せ・連絡先」参照）まで、余裕を持って問い合わせること。